

# 学校の沿革

- 明治 6. 5. 7 柏崎村大字柏崎の洞照院を仮校舎として、関宿の藩士、堀尾小源太氏を聘して授業を始める。
35. 9. 新校舎建設計画、日露戦争のため中止になる。
39. 12. 8 新校舎落成。洞照院より現在の場所に移転。
40. 4. 1 高等科を併設し、校名を柏崎尋常高等小学校に改称する。
- 大正 2. 3. 31 3教室増築。

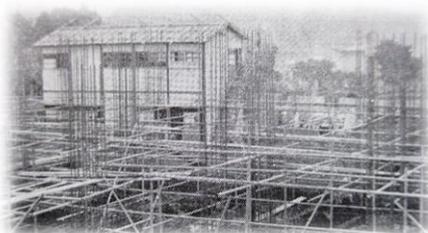


尋常高等  
小学校の印



大正2年増築記念

- 昭和 4. 1. 7 別棟に3教室増築。農具小屋の建設、裏庭の拡張。
16. 4. 1 法の改正により、校名を柏崎国民学校と改称する。
22. 4. 1 法律26号により、校名を埼玉県南埼玉郡柏崎村柏崎小学校へと改称する。
26. 5. 土足教室を普通教室に改築する。
28. 12. 17 開校80周年を祝い校章を定め、校旗および校歌を制定する。
35. 7. 10 給食室を新築する。
42. 8. 5 プールが完成する。
47. 5. 1 プレハブ音楽教室を設置する。
47. 7. 30 国道122号を横断する児童のための手信号機を設置する。
48. 4. 学校給食センター方式となり用務員室脇に配膳室を設置する。
48. 8. 3 鉄筋4階建て校舎建築工事が始まる。
48. 11. 4 開校100周年記念式典を校庭で挙げる。
49. 4. 7 鉄筋4階建て特別教室2(理科室・音楽室)普通教室11が完成する。



建設中の  
新校舎

完成した  
校舎



- 49. 4. 15 西側校舎3教室(昭和4年建設)の取り壊しをする。
- 50. 4. 3 屋内運動場建築に伴う地鎮祭を行う。
- 50. 9. 1 屋内運動場完成する。
- 51. 5. 10 南門門扉取付工事並びにフェンス取付工事完成する。
- 53. 4. 1 プレハブ校舎(3教室)校庭西側に設置する。
- 53. 4. 1 西原小学校新設に伴い、一部児童転出(245名)する。
- 54. 5. 6 プレハブ校舎(3教室)解体する。
- 55. 4. 1 プレハブ教室(図書館)、校庭西側に設置する。
- 56. 4. 1 プレハブ(図工室・家庭科室)校舎西側に設置する。
- 58. 4. 6 鉄筋造4階建て校舎完工式挙げる。



- 平成 元. 12. 27 校庭に放送塔を設置する。
- 4. 9. 30 校庭改修工事及び、校庭フェンス設置工事完了する。
- 5. 3. 30 飼育者及びふれあい広場工事完了する。
- 5. 11. 27 開校120周年記念式典を挙げる。記念事業として、校歌碑を建立。記念誌及び児童記念文集を発行する。
- 7. 3. 20 体育館にグランドピアノを寄贈される。
- 17. 4. 1 さいたま市と岩槻市が合併して「さいたま市」になる。これに伴い校名をさいたま市立柏崎小学校と改称する。
- 20. 6. 25 空調機設置工事完了する。
- 26. 10. 自校式給食開始
- 令和 3. 4. 22 さいたま市教育委員会研究指定校委嘱「道徳教育」